

牧山コミュニティだより

発行 牧山地区コミュニティ協議会

今年度の役員の皆様です。

コミュニティ協議会

会 長 山本 純二
副 会 長 谷 合 守
事務局長 久住 哲哉
会 計 杉山 育子
監 査 青江 邦男
監 査 高原 保光

愛育委員

会 長 近常 敦子
副 会 長 宇野 美佳子
監 査 加藤 人美
委 員 山本 照美
委 員 三戸岡 典子
委 員 宇野 裕美子
赤ちゃん担当 谷合 裕子

民生委員（2025.12～）

中牧担当 久住 千恵子
下牧担当 北村 明久



ラウベと JR 津山線

牧山クラインガルテン 開園30周年！

クラインガルテン（7ha、539区画）は1996（平成8）年3月30日、市長やドイツ領事、地元代表等の出席のもと開園式典が行われ、オープンしました。

翌日の山陽新聞には、農作業に取り掛かる家族連れの様子や2年半、10億円をかけ整備されたこと、管理クラブ桑原昭男代表の「きれいな空気を吸って収穫の喜びを存分に楽しんで」とのコメントも紹介されています。

多くの入園者でスタートしたガルテンですが、2年後に水害があり利用が低迷する時期もありました。地元ではガルテンでの納涼大会開催やNPO 法人「牧景園」設立による体制強化を進めましたが、2018年、再び豪雨により甚大な被害を受けたのです。

当時の秋山稔理事長は「建物が水に浸り水道も使えなかったが、利用者は協力してくれた。管理棟を早く建て替え、復興につなげたいと考えた」と振り返り、新しい管理棟は2020年に完成しました。

近年はラウベの屋根改修等も進み、NHK「ドキュメント72時間」で紹介されたこともあり、子ども連れや県外からの人も増え利用率は約70%と開園以来の高さで、また「収穫祭」には500人を超える来場者があり、都市住民と地元の交流というガルテン開設の趣旨に沿うものとなっています。

本郷繁之理事長（2023年就任）は「多くの利用者で賑やか。自然あふれる農園で野菜づくりはもとより色んな遊びを家族や友人と楽しんで欲しい。今年の収穫祭は30周年の式典も予定しており、地元の皆さんも多数参加を」と話しています。



ガルテン管理棟 旧（左）・新（右）



秋の収穫祭

がんばってます！

こんにちは堀越の【にしぎきファーム】です。
ファームの拠点は標高 250 メートルの御津堀越地区
にあります。ハウスや畑は下牧地区にあり、昔から
美味しいぶどう等が収穫できる場所です。
20 年前に「にしぎきファーム」を立ち上げ、収穫体験
型の観光農園をしており、毎年 9 月から 10 月にかけ
「ぶどうたちのお祭り」を開催し、お客様をお待ちし
ております。岡山インターから 25 分、岡山空港から
も 25 分と好条件に恵まれ、関西方面はもちろんのこと、東は東京、西は広島からも来て頂いています。



皆様も是非遊びに来て下さい !!

堆肥主体で金山の湧き水を利用して、美味しいぶどうやオレンジを目指して頑張っています。
(にしぎきファーム 西崎真知子)

愛育委員会より

令和 7 年の牧山地区の人口は 226 人です。

そのうち 65 歳以上の高齢者は、134 人で高齢化率は高く約 6 割です。

因みに、牧石学区は 35.4%です。
岡山市は 27.3%です。

愛育委員会では、集団検診のサポート
などをしております

令和7年度 地区状況							
	大戸	下谷	中谷	上谷	郷	中牧	合計
人口	5	60	36	22	53	50	226
世帯数	3	27	14	14	28	24	110
65歳以上高齢者	4	36	17	15	33	29	134



〈編集後記〉

祝 クラインガルテン 30 周年！開園から 30 年これまでの関係者や地域の皆様のご功績に敬意を表します。
さて、牧山でもご多分に漏れず人口減少や高齢化がすすんでおります。
今後も様々な活動を通して牧山の魅力を発信していくとともに、人々のつながりや交流の輪をより一層深め、更なる牧山の活性化につなげていきたいと思ひます。
(S・A)